

平成29年度 第64回 東海高等学校総合体育大会バスケットボール競技

男子準決勝

試合日: 2017年6月18日(日)

会場: AGF鈴鹿体育館

コート: A2

開始時間: 11:40~

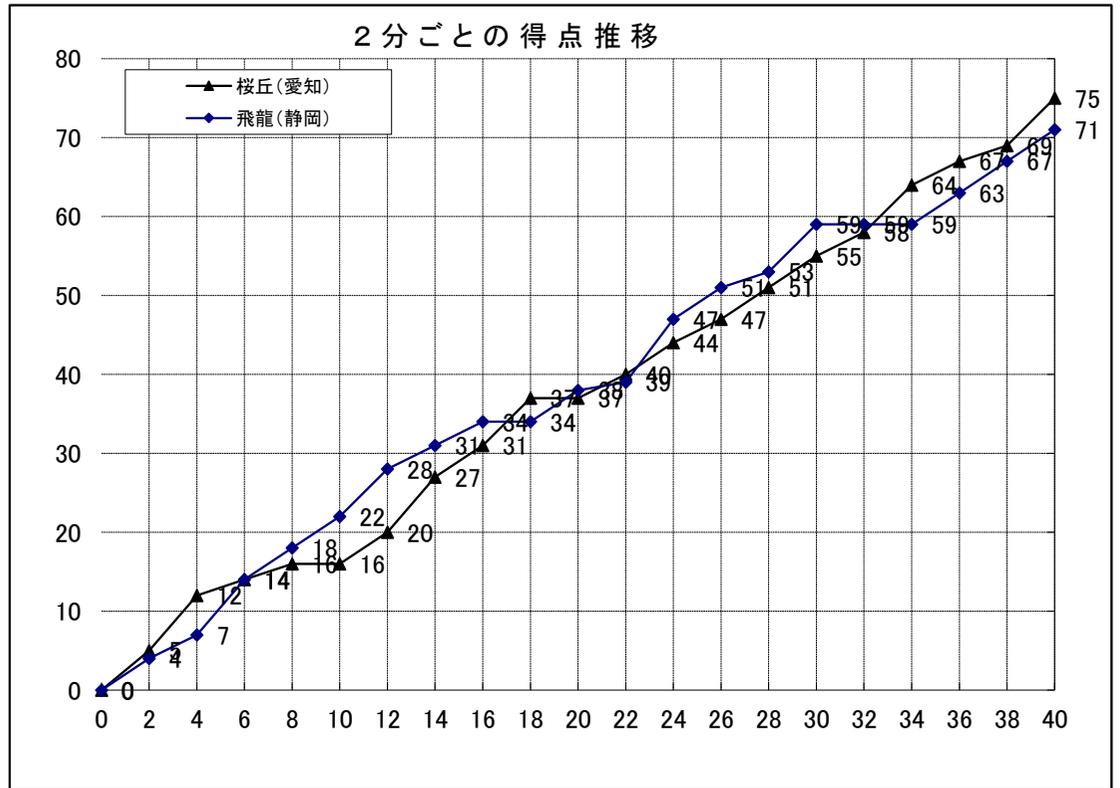
Team A		Team B
桜丘 (愛知)	75	71 飛龍 (静岡)
	16 - 22	
	21 - 16	
	18 - 21	
	20 - 12	
	-	

Team A: 桜丘(愛知)

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
								OR	DR	TOT					
4		佐々木 駿													
5		彦坂 海登	2		1		3								
6*		今田 涼斗	14	4	1		1								
7*		大井 崇幹	19	2	4	5	1								
8*		中泉 智貴	2		1		2								
9*		富永 啓生	29	2	9	5	2								
10*		ジャイニャ クル	9		4	1	5								
11		原田 昇明													
12		ラポラス ベンツロパス	0				1								
13		小山 時郎													
14		宮田 大也													
15		木村 貴郎													
16		中澤 寛哉													
17		原田 宗輝													
18		山本 星矢													
Team/Coach:															
合計			75	8	20	11	13	0	0	0	0	0	0	0	

Team B: 飛龍(静岡)

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
								OR	DR	TOT					
4*		伊東 潤司	19	5	2		4								
5		松下 裕汰	4		2										
6*		金井 星也	3		1	1	2								
7		牛島 宗揮													
8		西尾 昂也													
9*		関屋 心	23	1	9	2	1								
10		原田 未央													
11		杉本 諒	2			2									
12*		杉山 裕介	16		7	2	4								
13		奥村 大翔	2		1		3								
14		亀山 竜矢													
15*		リュウ ヤハオ	2		1										
16		長谷川 楓弥													
17		色山 輝													
18		高須 崇介													
Team/Coach:															
合計			71	6	23	7	14	0	0	0	0	0	0	0	



【戦評】

桜丘#6#7#8#9#10、飛龍#4#6#9#12#15でスタート。
 1Q 桜丘ゾーンディフェンス、飛龍マンツーマンでスタート。桜丘は#9の速攻や#6の3Pで得点する。一方、飛龍は#4の連続3Pや#9のドライブで得点していく。速い展開から得点を重ねた飛龍が22-16とリードで1Qを終える。
 2Q 飛龍はディフェンスをオールコートマンツーマンに変え、ディフェンスからプレッシャーをかける。流れに乗るかと思われたが、ミスが続き開始3分飛龍がタイムアウトを取る。そこから一進一退の攻防が続き、38-37と飛龍リードで2Q終了。
 3Q 桜丘は#7の3Pや#9のシュートで得点する。飛龍は#9の3Pパスカンの4点プレーやドライブで得点し、徐々に点差を広げ始める。流れを変えたい桜丘はタイムアウトを取り、#9を中心に追い上げようとするが、飛龍もそれを許さず59-55飛龍リードで最終クォーターを迎える。
 4Q 桜丘は#10のゴール下、#9#6の連続3Pで一気に逆転に成功する。飛龍はタイムアウトをとり、立て直しを図り、#9のドライブを中心に攻めていく。しかし、なかなか得点することができない。飛龍が粘るものの桜丘も落ち着いてプレーし、75-71で桜丘が接戦をものにした。

主審	塩谷 禎	第1副審	木下 晋一	第2副審	野々村 日希	記入者	山崎 教平
----	------	------	-------	------	--------	-----	-------